

高齢者福祉施設等における歯科保健に関するアンケート調査の結果について

1 調査目的

この調査は、県内の高齢者施設の歯科保健の実態を把握し、県民の歯科保健対策に必要な基礎資料を得るために実施した。

2 調査対象

県内の特別養護老人ホーム 107 施設、介護老人保健施設 44 施設、認知症高齢者グループホーム 185 施設、合計 336 施設を対象とした。

3 調査項目

歯科健診等の実施状況、協力歯科医療機関の有無、口腔ケアの実施状況等

4 調査時期

令和4年12月22日(木)～令和5年1月16日(月)

5 調査票の送付及び回収方法

長寿介護課の協力のもと、各施設へメール及び郵送にて依頼し、宮崎県電子申請システムにて又はFAXにより回収した。

6 結果

(1) 回収状況

対象施設のうち回答があったのは185施設で、回収率は55.1%であった。回答のあった185施設について集計を行った。

表1 回収状況

	送付数	回収数	回収率 (%)
特別養護老人ホーム	107	53	49.5
介護老人保健施設	44	22	50.0
認知症高齢者グループホーム	185	110	59.5
計	336	185	55.1

(2) 歯科健診等の実施状況

1. 入所者が定期的に歯科健診を受ける機会がありますか。

「はい」と回答した施設は 65 施設 (35.1%)、「いいえ」と回答した施設は 120 施設 (64.9%) であった。

	回答施設数	はい	いいえ
特別養護老人ホーム	53	18 (34.0%)	35 (66.0%)
介護老人保健施設	22	6 (27.3%)	16 (72.7%)
認知症高齢者グループホーム	110	41 (37.3%)	69 (62.7%)
	185	65 (35.1%)	120 (64.9%)

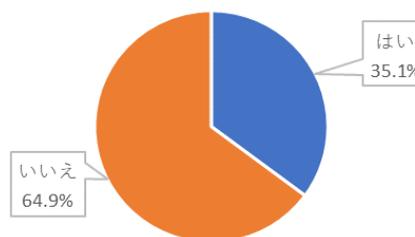


図1 入所者が定期的に歯科健診を受ける機会

1-2 「1」で「はい」と回答した方にお伺いします。(65施設中)

1) 歯科健診の実施方法について教えてください。

「施設で歯科健診を実施」と回答した施設は40施設(61.5%)、「定期的な歯科健診を受診させている」と回答した施設は12施設(18.5%)、「その他」と回答した施設は13施設(20%)であった。

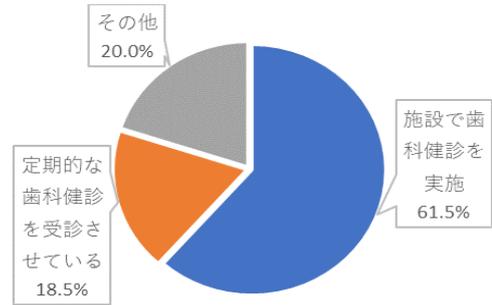


図2 歯科健診の実施方法

<その他の内容>

- ・必要時に歯科往診依頼やかかりつけの歯科を受診している
- ・歯科居宅療養管理指導

2) 歯科健診の頻度を教えてください。

実施回数は、「年1回」と回答した施設は28施設(43.1%)、「年2回」と回答した施設は8施設(12.3%)、「年3回以上」と回答した施設は29施設(44.6%)であった。

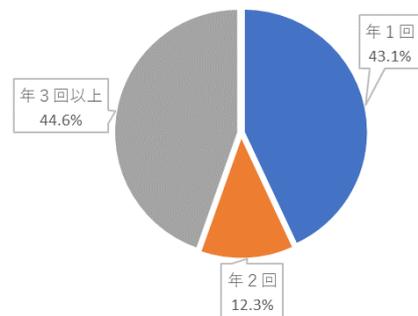


図3 歯科健診の頻度

1-3 「1」で「いいえ」と回答した理由について教えてください。(複数回答)(120施設中)

「対応する職員を確保できない」と回答した施設は54施設、「時間が確保できない」と回答した施設は44施設、「費用が確保できない」と回答した施設は18施設、「必要性や効果がわからない」と回答した施設は5施設であった。

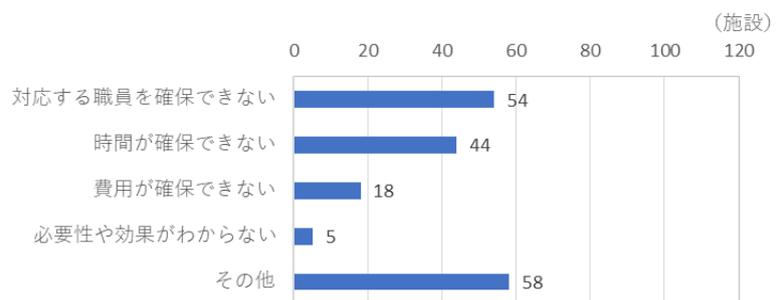


図4 「いいえ」と回答した理由(複数回答)

<その他の内容>

- ・他利用者様の検診も必要と感じているが先生との連携が現状で図れていない
- ・歯科衛生士の健康管理者で歯科受診の必要性があれば協力病院等に往診をお願いしている
- ・家族に受診を依頼するも家族からの協力が得れないため
- ・コロナ対策で外部からの受け入れが現状できていない

2. 協力歯科医療機関はありますか。

「はい」と回答した施設は172施設（94%）、
「いいえ」と回答した施設は11施設（6%）で
あった。

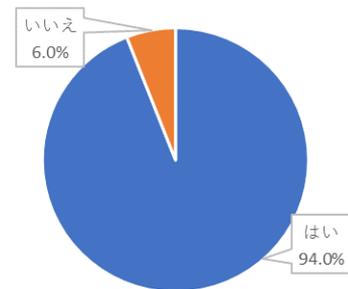


図5 協力歯科医療機関

3. 入所者に対して毎日、口腔ケアを行っていますか。

「はい」と回答した施設は183施設（100%）であった。
全ての施設で入所者に対して口腔ケアが行われている。

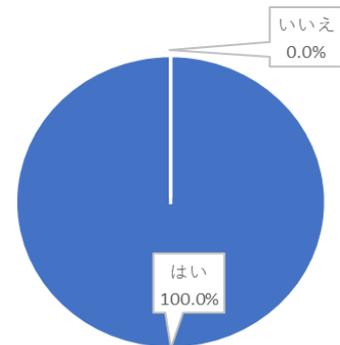


図6 入所者への口腔ケア

3-2 「3」で「はい」と答えた内容方にお伺いします。口腔ケアの内容について教えてください。（複数回答）（183施設中）

「入れ歯の清掃」と回答した施設は181施設、「歯みがき（介助）」と回答した施設は180施設、「歯みがき（本人）」と回答した施設は176施設、「スポンジブラシ等を使った口腔清掃」と回答した施設は145施設、「ガーゼ等による口腔内清掃、舌苔清掃等」と回答した施設は143施設であった。

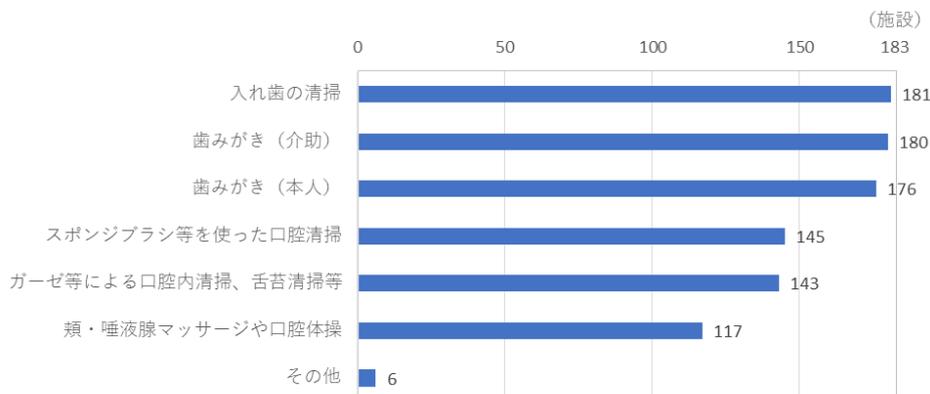


図7 「いいえ」と回答した理由（複数回答）

<その他の内容>

・必要に応じ、口腔機能訓練の実施、口腔乾燥のある方への保湿処置。

4. 専門職（歯科医師、歯科衛生士）による口腔の健康管理の頻度について教えてください。

「それ以下」と回答した施設は 29 施設、「月 1 回程度」と回答した施設は 28 施設、「月 2～3 回」と回答した施設は 24 施設、「月 4 回以上」と回答した施設は 21 施設であった。一方、「実施していない」と回答した施設は 82 施設であった。

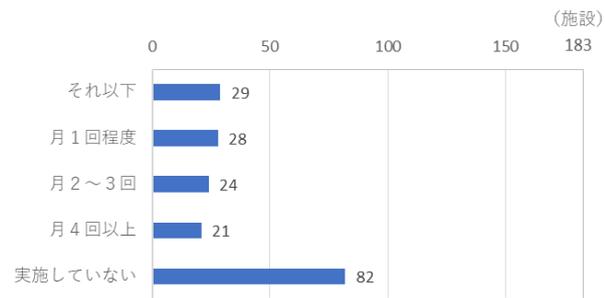


図 8 専門職（歯科医師、歯科衛生士）による口腔の健康管理の頻度

4-2 「4」で「実施していない」と答えた方にお伺いします。実施していない理由について教えてください。（複数回答）（82 施設中）

「時間がとれない」と回答した施設は 33 施設、「予算がない」と回答した施設は 16 施設、「日程が合わない」と回答した施設は 12 施設、「どこに相談すればいいかわからない」と回答した施設は 10 施設、「必要性を感じない」と回答した施設は 6 施設であった。



図 9 「実施していない」と答えた理由

<その他の内容>

- ・必要な方は歯科往診を受けており、その他の方は都度相談している。

5. 入所者が歯科医療機関の受診が必要となった場合、どのような支援を行っていますか。

（複数回答可）

「受診付添・送迎」と回答した施設は 113 施設、「家族への通院依頼」と回答した施設は 89 施設、「訪問歯科診療が可能な歯科医療機関の紹介」と回答した施設は 87 施設であった。また、「その他」と回答した施設は 24 施設であった。

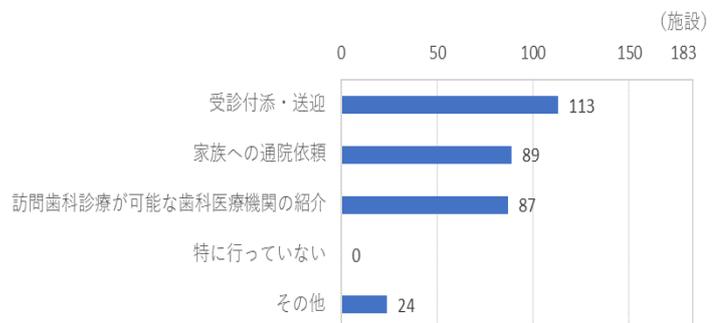


図 10 入所者が歯科医療機関の受診が必要となった場合の支援

<その他の内容>

- ・協力医療機関として利用している歯科医院に訪問診療を依頼
- ・週 1 回施設への歯科訪問診療があり受診している

6. 入所者が歯科医療機関を受診する際に困難を感じたことはありますか。(複数回答可)

「本人が拒否する」と回答した施設は 85 施設、「歯科医療機関への通院が困難（交通手段がない等）」と回答した施設は 55 施設、「訪問歯科診療が可能な歯科医療機関が近くにない」と回答した施設は 11 施設、「受診可能な歯科医療機関の情報がわからない」と回答した施設は 5 施設であった。また、「その他」と回答した施設は 57 施設であった。

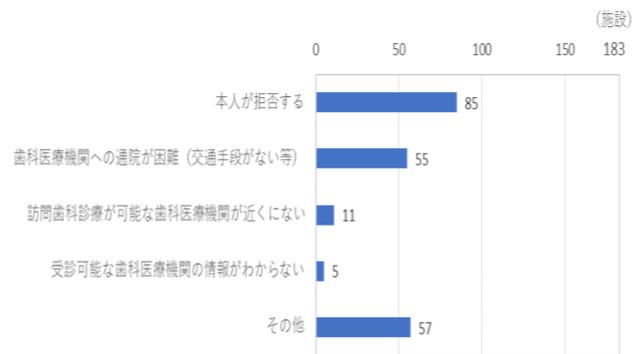


図11 入所者が歯科医療機関を受診する際の困難

<その他の内容>

- ・職員不足の為の付き添い
- ・認知症の利用者様で口を開けて頂くのが困難な場合がある
- ・歯科医療機関によっては車椅子の使用が難しい
- ・利用までの手続きが大変
- ・認知症の為、診察の応答が困難。
- ・体の不自由な高齢者が受診を受けられる歯医者がない。
- ・家族の協力が得れない。
- ・スロープがない等、移動が困難

7. 認知症のある入所者の口腔ケア、食事支援・介助が困難だと感じたことはありますか。

「常に困難」と回答した施設は 28 施設 (15.1%)、「しばしば困難」と回答した施設は 70 施設 (37.8%)、「ときどき困難」と回答した施設は 73 施設 (39.5%)、「困難でない」と回答した施設は 14 施設 (7.6%) であった。

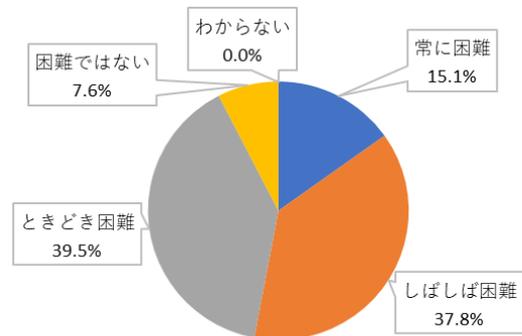


図12 認知症のある入所者の口腔ケア、食事支援・介助が困難

8. 食べたり飲み込んだりすることに問題がある入所者に、食べる機能（摂食機能）の向上を図るための指導・訓練を実施していますか。

食べる機能（摂食機能）の向上を図るための指導・訓練について、「はい」と回答した施設は 124 施設 (67.0%)、「いいえ」と回答した施設は 61 施設 (33.0%) であった。

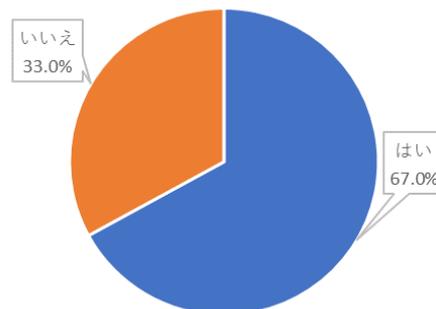


図13 食べる機能（摂食機能）の向上を図るための指導・訓練

9. 施設職員が定期的に歯科医師や歯科衛生士から口腔ケア等について研修や技術的支援を受ける機会がありますか。

定期的に歯科医師、歯科衛生士から口腔ケア等について研修や技術支援を受ける機会について「はい」と回答した施設は 91 施設 (49.2%)、「いいえ」と回答した施設は 94 施設 (50.8%) 設であった。

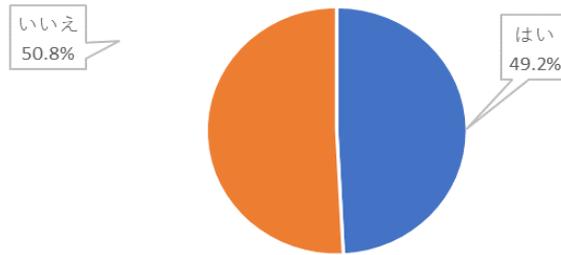


図 1 4 施設職員を歯科保健に関する研修会へ派遣

9-2 「9」で「いいえ」と答えた方にお伺いします。「いいえ」と答えた理由について教えてください。

「いいえ」と回答した理由は、「時間が確保できない」と回答した施設は 59 施設、「どこに相談すればいいかわからない」と回答した施設は 23 施設、「費用が確保できない」と回答した施設は 16 施設であった。

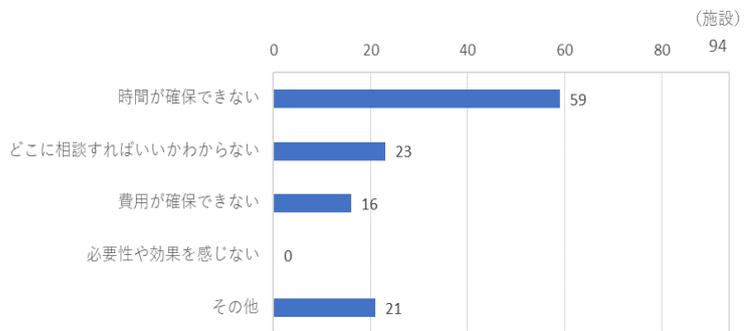


図 1 5 「いいえ」と回答した理由

<その他の内容>

- ・協力歯科医と相談している段階。新型コロナの波で話が進めることが難しい。
- ・定期的にはないが、研修会には随時参加している
- ・協力歯科医療機関があったが、家族が希望する歯科がそれぞれにあり、どこに依頼して良いのか分からない。
- ・コロナ禍により難しい
- ・同系列のリハビリの専門職に評価を依頼している。
- ・コロナ禍により、感染防止のため中止している
- ・歯科衛生士の資格を持った介護職員が在籍しており、技術的支援を受けている。
- ・研修がない

10. 過去 1 年間に施設職員を歯科保健に関する研修会へ派遣しましたか。

「はい」と回答した施設は 31 施設 (16.8%)、「いいえ」と回答した施設は 154 施設 (83.2%) であった。

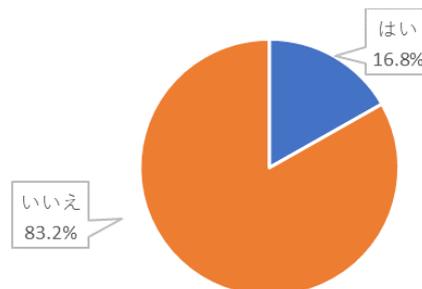


図 1 6 施設職員を歯科保健に関する研修会へ派遣

10-2 「10」で「はい」と答えた内容方にお伺いします。研修会の主催者について教えてください。(31施設中)(複数回答)

「歯科医師会」、「県」と回答した施設はいずれも7施設、「市町村」と回答した施設は5施設、「保健所」と回答した施設は2施設であった。また、「その他」と回答した施設は15施設であった。

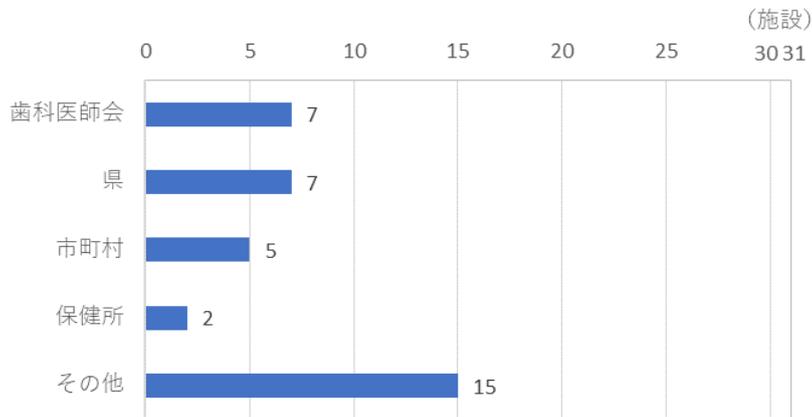


図17 研修会の主催者

<その他の内容>

- ・ 歯科診療所
- ・ 施設介護支援専門員研修会
- ・ 江南病院
- ・ 日本摂食嚥下リハビリテーション学会
- ・ 介護労働安定センター
- ・ 社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 人材研修部社会福祉研修センター
- ・ 国立都城病院
- ・ 院内研修

11. 貴施設の職員は「口腔ケアが誤嚥性肺炎予防に重要であること」を知っていますか。

口腔ケアが誤嚥性肺炎予防に重要であることについて、「はい」と答えた施設は184施設(99.5%)、「いいえ」と回答した施設は1施設(0.5%)であった。

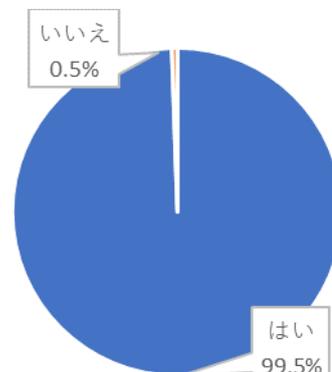


図18 「口腔ケアが誤嚥性肺炎予防に重要であること」を知っていますか

12. その他、歯科保健に関して御意見があれば、御記入ください。

その他、歯科保健に関しての主な意見は以下のとおりであった。

- ・高齢者施設において誤嚥性肺炎及び全身疾患への口腔衛生の関りが少しずつ認識され職員の意識も向上しているかと思う。衛生士不在の施設が多いためこのような計画が推進され職員が統一した知識、技術にて効果的な口腔ケアが図れるようお願いしたい。
- ・嚥下体操の種類が知りたい（パタカラ・顎下マッサージ・早口言葉）以外。
- ・日常業務も忙しいので、なかなか歯科の方の支援は後回しになってしまう。歯科医院も少なくなってきており、近隣では予約が取りづらい状況もある。定期的に施設を回ったりと行政が取り計らってくれたりすると嬉しい。
- ・口腔のケアの必要性は、常にかけており、自施設なりに、ケアには勤めている。必要時は、往診や受診も行っているものの、歯科医師や、歯科衛生士の方々への、認知症高齢者に対しての、理解が乏しいように感じている。
- ・車いすを利用される方・寝たきりの方を定期的に外来受診することは、人員不足・他の業務の関係からも極めて困難。訪問診療をされる歯科医院もおらず、費用も確保できない。
- ・感染症対策のため、研修会への参加が難しい現状がある。リモート研修や口腔ケア体操などの DVD 等があると施設内研修で普及しやすいように思う。

6 考察

高齢者福祉施設等における歯科健診の実施率は、35.1%であった。

前回調査（2016年度：特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設のみ）53.3%と比較すると、低い状況である。

入所者への口腔ケアについては、すべての施設において実施されており、歯磨きを中心に施設職員で行われている。一方、専門職（歯科医師・歯科衛生士）による口腔の健康管理は、実施していないところが多かった。

定期的に歯科医師、歯科衛生士から口腔ケア等についての研修会を実施している割合は、49.2%であり、前回調査 59.8%と比較するとわずかに低くなっている。

口腔ケア、研修会等が実施できない理由としては、「時間が確保できない」が最も多く、次いで「どこに相談すればいいかわからない」があり、口腔ケアが誤嚥性肺炎予防に口腔ケアが有効であると理解はあるが、新型コロナウイルス感染症の影響により日々の業務が増加し、より時間が確保できていない状況であることが考えられる。

さらに、認知症のある入所者への口腔ケア等について、困難と回答した施設は多く、口を開けてくれない、意思疎通困難などの口腔ケアの実施への課題がみられた。

令和3年度の介護報酬改定により口腔衛生管理体制が基本サービスに移行していることもあり、口腔ケアに取り組む施設は今後増えてくると考えられる。

今回の調査結果をもとに、認知症のある方への対応について、多職種と連携し研修等を行うなど、施設職員への口腔ケアの重要性について啓発していくとともに地域の歯科医療機関との連携が円滑に進んでいくよう口腔ケアに関する相談窓口の周知も行っていく必要があると考える。

高齢者福祉施設等における歯科保健に関するアンケート調査

県では、平成30年度に「第2期宮崎県歯科保健推進計画」を策定し、歯と口の健康づくりの推進に取り組んでいるところですが、令和5年度に終期を迎えるため、次期計画を策定することとしています。

つきましては、「第3期宮崎県歯科保健推進計画」策定及び今後の歯科保健医療施策を推進するための基礎資料を得ることを目的として、高齢者施設を対象に、宮崎県が調査を実施するものです。御多忙中とは存じますが、本調査の趣旨を御理解の上、御協力をお願いします。

○本調査について

- ・調査対象施設は、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症高齢者グループホームです。
- ・結果の公表は、施設が特定できないような形で行います。
- ・回答は、施設管理者又は、健康管理者の方をお願いします。
- ・令和4年12月現在の状況を宮崎県電子申請システム（下記URLもしくは二次元コード）より御回答ください。

<https://shinsei.pref.miyazaki.lg.jp/wB4aAbXp>



問合せ先：宮崎県福祉保健部健康増進課 宮崎県口腔保健支援センター
電話番号：0985-26-7078
F A X：0985-26-7336

施設名	
施設の種類	<input type="checkbox"/> 特別養護老人ホーム <input type="checkbox"/> 介護老人保健施設 <input type="checkbox"/> 認知症高齢者グループホーム ※該当する項目に☑を入れてください。
担当者名	職名（ ）
電話番号	

貴施設の歯科健診等について、当てはまるものに○またはご記入をお願いします。

1. 入所者が定期的に歯科健診を受ける機会がありますか。

() はい・・・「1-2」へ () いいえ・・・「1-3」へ

1-2 「1」で「はい」と回答した方にお伺いします。

1) 歯科健診の実施方法について教えてください。

() 施設で歯科健診を実施 () 定期的な歯科健診を受診させている
() その他 ()

2) 歯科健診の頻度を教えてください。

() 年1回 () 年2回 () 年3回以上

1-3 「1」で「いいえ」と回答した理由について教えてください。(複数回答)

- 必要性や効果がわからない
- 時間が確保できない
- 費用が確保できない
- 対応する職員を確保できない
- その他 ()

2. 協力歯科医療機関はありますか。

- はい
- いいえ

3. 入所者に対して毎日、口腔ケアを行っていますか。

- はい・・・「3-2」へ
- いいえ・・・「3-3」へ

3-2 「3」で「はい」と答えた内容方にお伺いします。口腔ケアの内容について教えてください。

(複数回答)

- スポンジブラシ等を使った口腔清掃
- 入れ歯の清掃
- ガーゼ等による口腔内清掃、舌苔清掃等
- 頬・唾液腺マッサージや口腔体操
- 歯みがき (介助)
- 歯みがき (本人)
- その他 ()

3-3 「3」で「いいえ」と答えた方にお伺いします。口腔ケアを行っていない理由について教えてください。(複数回答)

- 口腔のことは、入所者本人に任せている
- 口腔ケアにかかる時間が十分に確保できない
- 対応する職員を確保できない
- 開口しない・入れ歯を外さないなど本人の協力が得られない
- 意思疎通ができない
- 家族の理解が得られない
- 具体的な実施方法がわからない
- 必要な知識や技術を身につける機会がない
- その他 ()

4. 専門職 (歯科医師、歯科衛生士) による口腔の健康管理の頻度について教えてください。

- 月4回以上
- 月2~3回
- 月1回程度
- それ以下
- 実施していない・・・「4-2」へ

4-2 「4」で「実施していない」と答えた方にお伺いします。実施していない理由について教えてください。(複数回答)

- 必要性や効果がわからない
- 時間が確保できない
- 費用が確保できない
- どこに相談すればいいかわからない
- その他 ()

5. 入所者が歯科医療機関の受診が必要となった場合、どのような支援を行っていますか。(複数回答可)
- 家族への通院依頼 受診付添・送迎 訪問歯科診療が可能な歯科医療機関の紹介
 特に行っていない その他 ()
6. 入所者が歯科医療機関を受診する際に困難を感じたことはありますか。(複数回答可)
- 受診可能な歯科医療機関の情報がわからない
 歯科医療機関への通院が困難(交通手段がない等)
 訪問歯科診療が可能な歯科医療機関が近くにない
 本人が拒否する
 その他 ()
7. 認知症のある入所者の口腔ケア、食事支援・介助が困難だと感じたことはありますか。
- 常に困難 しばしば困難 ときどき困難 困難ではない わからない
8. 食べたり飲み込んだりすることに問題がある入所者に、食べる機能(摂食機能)の向上を図るための指導・訓練を実施していますか。
- はい いいえ
9. 施設職員が定期的に歯科医師や歯科衛生士から口腔ケア等について研修や技術的支援を受ける機会がありますか。
- はい・・・「10」へ いいえ・・・「9-2」へ
- 9-2 「9」で「いいえ」と答えた方にお伺いします。「いいえ」と答えた理由について教えてください。
- 必要性や効果がわからない 時間が確保できない
 費用が確保できない どこに相談すればいいかわからない
 その他 ()
10. 過去1年間に施設職員を歯科保健に関する研修会へ派遣しましたか。
- はい・・・「10-2」へ いいえ・・・「11」へ
- 10-2 「10」で「はい」と答えた内容方にお伺いします。研修会の主催者について教えてください。
- 歯科医師会 保健所 市町村 県 その他 ()
11. 貴施設の職員は「口腔ケアが誤嚥性肺炎予防に重要であること」を知っていますか。
- はい いいえ
12. その他、歯科保健に関して御意見があれば、御記入ください。

アンケートへ御協力いただきありがとうございました。